



多摩辺

学 校 だ よ り
昭島市立多摩辺中学校
校 長 堀 田 典 子
令和 8 年 7 月 17 日



誰かを笑顔にする経験

校 長 堀 田 典 子

皆さん、明日からいよいよ待ちに待った夏休みが始まります。まとまった時間がとれるこの45日間、どのように過ごすかは皆さん次第です。そのため、毎年、1学期の終業式には、長い夏休みをどのように過ごしてほしいか、私自身の体験談や思いをお話ししているのですが、今年度は皆さんに『誰かを笑顔にする経験』ということを提案したいと思います。



学校がある日は、時間割に沿って生活しています。しかし、夏休みは違います。「何時に起きるか」「今日何をするか」を自分で決めることができる、いわば「時間の主導権」が皆さんの手元にある期間です。これはとても贅沢で、ワクワクすることだと思いませんか？ぜひ、この自由な時間を使って「人から感謝されること」や「誰かの役に立つこと」に挑戦してみてください。自分の行動で誰かが喜んでくれたとき、想像以上に大きな充実感を得られる、という経験は皆さんもあるのではないのでしょうか。

例えば、こんな小さな一歩から始めてみませんか？

- ・部活動の練習のあと、誰も気づかないような片付けをサラッとやって、仲間を支える
- ・家族の誰よりも早起きして、朝の準備を少しだけ手伝ってみる
- ・1品だけでもいいから、家族のために夕飯を毎日作って「おいしい」を届ける
- ・いつもお世話になっている人に、普段言えない「ありがとう」を自分から伝えてみる



派手なことである必要はありません。「人に言われたから」ではなく、「自分が決めて、誰かのために動いてみた」という経験こそが、皆さんを一回りも二回りも大人に成長させます。そして、この自由な時間を思いきり充実させるためには、元気な心と体が不可欠です。生活リズムを崩さず、安全には十分気を配ること。これも「自分の時間を自分で上手にプロデュースする」大切な練習です。

2学期の始業式、一回りたくましく、優しい表情になった皆さんに会えるのを楽しみにしています。有意義な夏休みを過ごしてください。

【保護者の皆様へ】

各種お問い合わせにおける電話対応について

盛夏の候、保護者の皆様におかれましては、益々、ご盛栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動および学校運営に多大なるご理解とご協力をいただき、1学期を無事に終えることができましたこと、感謝申し上げます。

さて、これからの時期、3年生をはじめ各学年において、進路や学校生活に関する相談、お問い合わせが本格化してまいります。本校といたしましては、お一人お一人のご不安やご質問に誠実に対応し、丁寧な進路指導を行っていく所存です。

一方で限られた時間の中で全ての保護者の皆様への対応を公平かつ円滑に行い、また、教職員が日々の授業準備や生徒への直接的な指導・支援に十分時間を割くことができる環境を維持することも重要と考えております。つきましては、大変恐縮ではございますが、今後の電話によるご相談・お問い合わせに関しまして、下記のとおり一定のルールを設けさせていただきます。教職員の働き方改革への対応、および学校運営の適正化に向けて、なにとぞご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



1 電話によるご相談時間・回数について

- ① 1回あたりの通話時間は20分以内とさせていただきます。
- ② 相談内容が多岐にわたる場合や時間を要すると判断される場合は、適切な資料の準備や正確な回答を行うため、書面でのやり取りに切り替えさせていただくか、日を改めて面談を案内させていただく場合がございます。
- ③ 確実な情報共有と迅速な対応のため、原則として1日1回の対応とさせていただきます。
- ④ 緊急時を除き、同一の件名での度重なるお電話は、ご遠慮させていただき、ご質問等は「連絡帳」等や「書面」にまとめてお寄せいただきますと幸いです。

2 その他

通話が制限時間を大幅に超過した場合、大変不躰ながら教職員側から一度、お電話を終了させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

【たまべっ子の活躍】

○青少年とともにあゆむ都市宣言「第44回子どもの主張意見文コンクール」

「青少年とともにあゆむ都市宣言」をした昭島市は、青少年自らが明るい昭島市の創造を目指して前進することを掲げています。明日の昭島市を思い、明るく創造的な主張や意見を綴ってくれた3年生、4名の生徒が入選を果たしました。

※ ホームページには氏名の記載を控えさせていただきます。